

製品名: c-Kit ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab03852**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 110 kDa; Observed MW: 120 kDa

抗原情報

遺伝子名	KIT
別名	KIT; SCFR; Mast/stem cell growth factor receptor Kit; SCFR; Piebald trait protein; PBT; Proto-oncogene c-Kit; Tyrosine-protein kinase Kit; p145 c-kit; v-kit Hardy-Zuckerman 4 feline sarcoma viral oncogene homolog; CD antigen CD117
遺伝子 ID	3815
SwissProt ID	P10721
免疫原	抗血清はヒト c-Kit 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 688-737

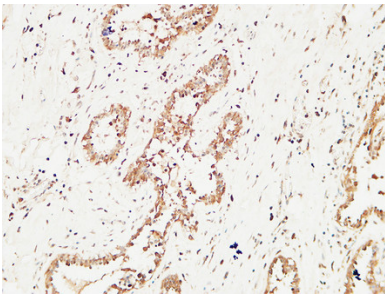
背景

KITは、プロトオンコジーン c-kit のヒトホモログをコードしています。c-kit は、ネコ肉腫ウイルスのオンコジーン v-kit の細胞ホモログとして初めて同定されました。KIT は MGF (マスト細胞増殖因子、幹細胞因子とも呼ばれる) の 3 型膜貫通受容体です。KIT の変異は、消化管間質腫瘍、マスト細胞疾患、急性骨髄性白血病、および白斑症と関連しています。

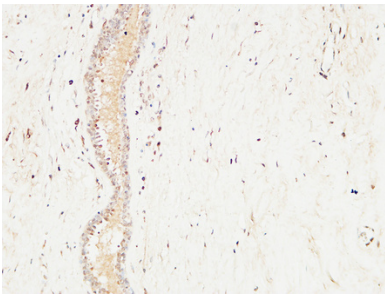
研究分野

免疫学

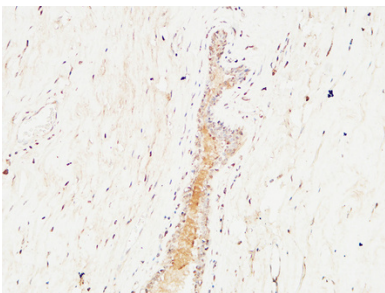
画像データ



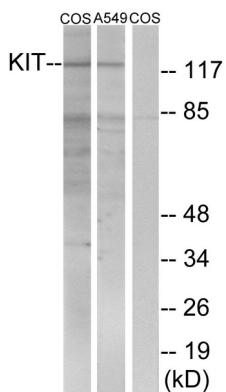
c-Kit 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温 Tris-EDTA pH 8.0 を使用しました。



c-Kit 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温 Tris-EDTA pH 8.0 を使用しました。



c-Kit 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温 Tris-EDTA pH 8.0 を使用した。



c-Kit 抗体を使用した COS7/A549 溶解物中の c-Kit のウェスタン ブロット分析。右側のレーンは合成ペプチドでブロックされています。